

『SBC製作／世界に向けた映画製作プロジェクト』への協力について

1 企画・製作

信越放送 株式会社

2 撮影舞台

飯田市(主舞台)

※りんご並木に関わるストーリーを予定

3 プロジェクトの概要

- 本プロジェクトでは、県内出身の映画制作者を中心に、地域の視点からロケーションを選定し、その魅力を物語の核心に組み込んでいく映画制作を実施。
- 観光映像ではなく、地域の魅力を描きながらも、商業映画として世界に通用するクオリティとドラマ性を追求。
- 完成後は、国際映画祭(ワールドプレミア)への出品を皮切りに、完成披露上映会、国内劇場公開、配信サービス(U-NEXT 等)や機内エンターテインメント、DVD 販売など、多角的な展開を予定。
- 地元の方々とともに創り、世界へ届けるー 地域の文化・人・風景を世界に発信する、スケール感ある地域連携型プロジェクト。

4 飯田市の対応

- 映画制作に関わる受け入れを行うとともに、映画を通じた市の魅力の発信を行う。

5 効果

- 経済的波及効果
 - ・撮影隊による長期滞在 → 地元宿泊・飲食・交通事業者の直接的収益
 - ・地元スタッフ、エキストラ等の雇用創出
 - ・地元施設や観光地の使用料収入
- 映像メディアによる継続的な露出
 - ・映画公開に先行して、テレビ番組やCMで地元の風景や名称が多数回登場
 - ・信越放送を中心に全国・海外への波及も期待

●観光誘客とシティプロモーション

- ・“物語の舞台”として地域を描くことで映画後の「聖地巡礼」観光を喚起
- ・ローカルな風景や文化が“地域らしさ”として全国に届く
- ・将来的な観光資源としての映像アーカイブ化が可能

●地域住民の参加と誇りの醸成

- ・エキストラやボランティアとして地域住民が参加
- ・地元の小中学生を対象にした撮影見学・交流なども検討可
- ・地域と共に創り上げた映画としての認知が定着

6 制作概要

企画・制作:	信越放送 株式会社
監督:	源田泰章(下諏訪町出身)／曾根剛(第42回日本アカデミー賞 優秀撮影賞)
脚本:	中村元樹(映画「火花」構成、映画「くすぶりの狂騒曲」脚本、など)／瑞歩
制作プロデューサー:	源田泰章
アソシエイトプロデューサー:	成美
撮影地:	飯田市(主舞台・約95%) ※一部県内外ロケあり
本撮影:	2026年 秋
完成:	2027年 3月
ワールドプレミア:	2027年 春～夏 国際映画祭
国内公開:	2027年 秋